

手仕事



Echizen-shi  
JAPAN

越前市《北陸・福井》観光ガイド

# モノコト、 ココロ旅

北陸新幹線  
越前たけふ駅の  
あたりをぐるり

紫式部が暮らしたまち  
いわさきちひろ・  
かこさとしが  
生まれたまち

和の工芸にであう  
おさんぽ旅

越前和紙 / 越前打刃物 / 越前筆笥

むかしまちあるき

あっさり？  
がっつり？  
3大ご当地  
グルメ

表紙：風景神 同芸社 大塚博史  
1500年越前和紙の歴史を伝える「越前和紙」が、今なお越前和紙に携わ  
る人々の心の拠り所となる越前和紙の「川上」が紹介されています。(P.3)

越前和紙



越前打刃物



越前筆筒



# 和の工芸に おさんぽ旅 であう

和紙、打刃物、筆筒、3つの工芸が受け継がれる越前市。  
伝統的、だけと新しい、そんな産地のまら並みを、てくてくとこごと。  
ときには、すつとたいせつにしたいくなる、素敵な宝物にであえることも。  
見て、ふれて、体験もできる、「手仕事のまち」へ出かけましょう。



あひいわし

## 越前和紙

1500年の伝説が語り継がれる越前和紙。  
全国に数ある和紙産地の中でも、特に深い歴史と大きな規模を誇り、  
手漉きを中心に、多種多様な和紙をつくり続けています。

### 和紙の里・今立五箇 産地風景をおさんぽ

古くから上質な越前和紙の産地として知られる  
大滝、岩本、不老、新立、定安の5つの地区が「今  
立五箇」。あちらこちらに紙漉き工房が点在す  
る。昔ながらの産地のまら並みを訪ねましょう。

体験講座



### 卯立の工芸館

昔ながらの道具で越前和紙をつくる工程を見学  
できます。伝統工芸士による本格的な漉し漉き体  
験講座も開講（別途有料）。

越前市新在家町9-21-2

☎0778-43-7800

☎9:30~17:00

大人300円（紙の文化博物館  
との共通入館料）、高校生以下無料  
（※火曜・祝日は閉館）、年末年始



### パピルス館

スタッフのサポートで、気軽に和紙つ  
くり体験が楽しめます。自分で漉いた  
和紙はお土産にもぴったり。

越前市

新在家町8-44

☎0778-42-1363

☎9:00~16:00

☎火曜、年末年始

体験教室



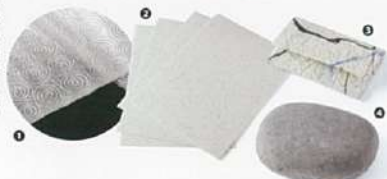
### 和紙処えちぜん

越前市新在家町8-44

☎0778-42-1363

☎9:00~16:00 火曜、年末年始

①レースのようなやわらかな  
風合いが特徴の「金型落  
水紙」②商業される野菜や  
果物から作られる「Food  
Paper」③襷紙の縞み紙で  
できた名刺入れ④手漉き  
和紙の小箱「harukami  
cobble」





## 紙の文化博物館

越前和紙の歴史博物館。さまざまな和紙や和紙に関する歴史資料などを展示しています。

越前市新在家町11-12 ☎0778-42-0016

☎9:30~17:00 料大人300円(卯立の工芸館との共通入館料)、高校生以下無料

②火曜(祝日は閉館)、年末年始

### 越前和紙の里のシンボルロード

和紙の里通りは、必ず訪ねたい3つの施設を結ぶ約230mの通り。ここから岡太・大瀧神社までは1kmほど。



### 紙祖神 岡太神社 大瀧神社

紙の神様・川上御前が祀られる。越前和紙の聖地。国の重要文化財に指定される本殿と拝殿の、雄大な屋根や彫刻も見ものです。越前市大滝町13-1



## 周辺をぐるり 【粟田部エリア】

多くの神事、伝統、史跡が伝わる粟田部エリアは、約1500年前、第26代継体天皇が即位前まで在郷していたとされる、歴史ある町です。

### こども寄りたけ



**和紙屋 杉原商店**  
築100年の蔵を改装した、明治4年創業の越前和紙の老舗問屋が営む和紙ギャラリー兼ショップ。  
越前市不老町17-2  
☎0778-42-0032  
②火一金曜の午前、第4土曜  
※完全予約制



**花菱公園**  
世阿弥の謡曲「花菱」の舞台として有名な「花菱公園」は、約1000本の桜が咲き誇る桜の名所。秋には美しい紅葉も楽しめます。  
越前市粟田部町17-20  
☎0778-42-3710(花菱自治振興会)



**岡太神社**  
雄略天皇23年、西暦479年に男大迹皇子(後の継体天皇)が、治水事業の安全を祈願し創建。毎年2月11日に「蓮葉祀」が行われます。  
越前市粟田部町19-3  
☎0778-43-1626



**エスワール 今立本店**  
カフェ併設する人気の洋菓子店。贈り物にも喜ばれる「オレンジット」はショコラテイエが完全手作り。  
越前市粟田部町32-16-1  
☎0778-42-0417  
☎11:00~19:00 毎月曜(祝日の場合は翌日)、月1回火曜



**しろうるし**  
越前漆器とポーランドの伝統的な陶器「ポーリッシュペタリー」のマグカップを扱う小さなカフェ。マグカップはお土産にもぴったり。  
越前市粟田部町34-30  
☎0778-43-0351  
☎10:00~16:00 ②月曜

## 越前千代鶴の館 (越前打刃物振興施設)

越前打刃物の魅力を一睹に学ぶ施設。展示や映像で歴史や技術を紹介する展示棟と、製造機械を展示する工房棟、研修棟があります。

越前市池ノ上町48-6-1  
☎0778-22-1241  
※9:00～17:00  
◎火曜、年末年始



後継者育成を行う工房棟では不定期で、伝統工芸士による火遣り鍛造などの製作実演、研ぎ教室、ペティナイフづくりを開催しています



## 越前打刃物会館

越前打刃物の工房が集まる刃物団地であり、世界が認める品質の製品を産地価格で販売する、越前打刃物協同組合の施設。包丁の修理や砥おしも行っています。

三種包丁、菜切包丁、牛刀、そば切包丁など、さまざまな用途の包丁を販売。長く使ってもらうため、メンテナンスなども詳しく説明してくれます



越前市池ノ上町49-1-3  
☎0778-24-1200  
※9:30～17:00  
(日曜、祝日は9:30～16:00)  
◎年末年始



立ち寄り!

ファクトリーストア



### 柄と輪 etoe

和包丁の柄を製作する「山藤木工所」のギャラリー兼ショップ。彫り師が手がけた、美しい漆塗りの柄の包丁を手取ることもできます。

越前市池ノ上町46-1-10 ☎090-5686-1658  
※13:00～17:00(土曜は16:00まで)  
◎日曜、不定休(HPで確認)



### RYUSEN FACTORY&STORE

高いデザイン性と切れ味が高い評価を受ける「龍泉刃物」の直営店。包丁やナイフなど約170点が並び、見学・体験(要予約)が楽しめます。

越前市池ノ上町92-5-6 ☎0778-43-6020  
※10:00～17:00 ◎不定休

3つの拠点を  
訪ねましょう

カマコと薪熱した鉄を打つ音、飛び散る火花。思わず息をのむ仕事場から、世界の料理人が絶賛する越前打刃物が生まれます。そんな技と文化を伝える3つの拠点は、お料理好きにも、美味しいもの好きにも、また興味心惹かれますよ。



ちびるいん

# 越前打刃物

今から約700年前の南北朝時代のこと。名刺を鍛える水を求めて来住した、京の刀匠・千代鶴国安が、作刀のかたわら鎌をつかったことに始まる越前打刃物。その伝統の技が受け継がれて、今では欧米諸国からも高く評価されています。

## 【まちなかエリア】

幕末から昭和にかけて、越前打刃物の屋敷であったまちなかエリアにも、その名残が見られます。



### 千代鶴神社

越前打刃物の開祖、千代鶴国安を祀る神社。境内にある「千代鶴の池」からは、千代鶴国安が刀を作るために沈めたと伝えられる碓石の狛犬が発見されています。



千代鶴国安が  
彫ったと  
される狛犬

越前市京町2-4-13  
☎0778-24-1200  
(越前打刃物協同組合)



### 刃物卸商のレトロ看板

越前と京都や大阪を結ぶ旧北陸道。かつて北陸の玄関口としてにぎわったあたりは、年代ものの越前打刃物問屋の看板が点在しています。



# 越前筆筒

職人気質が漂う  
タンス町かいわい

幕末に始まり明治半ばに絶頂に達した越前筆筒は、伝統的な筆筒工房や家具店が軒を連ねる職人町。かつてはさまざまな挿入式道具を扱う店も多く賑わっていました。タンス町を巡るのまち歩きは、散策にぴったりです。

2013年に、国の伝統的工芸品に指定された越前筆筒は、鉄製の飾り金具や漆塗りなどの装飾など、重厚なつくりが特徴。越前打刀物や越前漆器の技術も活かされています。



## 越前筆筒會館

木工・金工・漆工のあわせ技を極める越前筆筒の展示をはじめ、「越前」と題された茶室・法隆寺の国宝「横夫人厨子」の複製も展示しています。

越前市本町1-19  
（カーナビ等は「越前市本町1-20」で検索）  
※11:00～16:00  
※水・木曜



## 立ち寄り

## ファクトリーストア



### 小柳筆筒

創業100年を超える老舗。店内にはガラス張りの工房があり、越前筆筒の作業風景を見学することもできます。

越前市武生相町10-7  
☎0778-22-1854  
※11:00～17:00 ※不定休



### 三崎タンス店

慶応元年(1865年)ころに創業。伝統の桐タンスから時代にマッチした木製家具や玩具の販売まで行っています。

越前市元町5-10  
☎0778-22-0568  
※10:00～19:00 ※木曜

お家づくりの技法を  
かした現場を見学！



## タケフナイフビレッジ

越前打刀物の共同工房で、熱気あふれる職人技を見学できます。新館には万葉録の中に迷い込んだような写真が撮れるオブジェを展示。 ※9:00～17:00  
職人が指導する体験も充実しています。 ※年末年始

体験教室



## 周辺をくまろ！【味真野エリア】

タケフナイフビレッジ周辺の味真野は、万葉ゆかりの地。歴史・文化・自然豊かなエリアをのんびり散策。

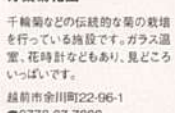
### 味真野神社

越前市池泉町21-18  
應休大王が即位前に奉らした御所の一部といわれ、恋愛成就の祈願におすす。



### 小丸城跡

越前市五分町  
織田信長の家臣・佐々成茂が築いた城の跡で一向一揆陣営の標を記した瓦が出土。



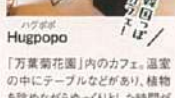
### ごうりょう電燈寺

越前市清水頭町2-9  
☎0778-27-1224  
真宗出雲派源の本山。与謝野鉄幹・晶子夫妻も訪れました。



### はかわ治左川

越前市上真柄町  
福井県内きっての清流「治左川」。6月下旬から8月にかけて、きれいな水でしか育たないと言われる珍しい水中花・梅花蘭(バイカモ)が、白く愛らしい花をつけます。



### Hugoppo

「万葉菊花園」内のカフェ。温室の中にテラスなどがあり、植物を眺めながらゆっくりとした時間が過ごせます。  
越前市余川町22-96-1  
☎070-7657-6867  
※11:00～16:00  
※月・火曜、不定休



### 万葉菊花園

千輪菊などの伝統的な菊の栽培を行っている施設です。ガラス温室、花時計などもあり、見どころいっぱい。

越前市余川町22-96-1  
☎0778-27-7800  
※9:00～17:00  
※月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



### 万葉館

四季の花が美しい公園は、恋のハルススポット。万葉と恋の歌がテーマの資料館「万葉館」やグルメスポット「万葉亭」もあります。  
越前市余川町55-1  
☎9:00～17:00  
※問い合わせは「万葉菊花園」へ  
「万葉のロマンと恋の歌」がテーマの資料館。館内には味真野に関する万葉集の歌や、一般から公募した「恋のうた」の入選作品を展示。  
越前市余川町55-1  
☎0778-27-2204  
※9:00～17:00(入園は16:30まで)  
※月曜(祝日を除く)

## 紫式部

「世界最古の小説」として知られている『源氏物語』。作者の紫式部は越前国司となった父、藤原為時とともに越前国を訪れ、一年余り経過したといわれています。

### 平安絵巻に描かれた

雅な世界を体感。

紫式部が生誕した一帯、都を離れて暮らしはじめた越前市です。これを記念してつくられたのが「紫式部公園」です。お伽草子、寶殿道の約殿をまつらぬ、紫式部が生きた平安時代の趣まことに尽えています。

### 紫式部公園

福井県越前市東千福町369

寶殿道の庭園は、精密な時代考証のもとで作庭。十二単衣をまとった金色の紫式部像が置かれている



# 紫式部が暮らした たまち

本興寺は、1489年(延徳元年)に開かれた法華宗の寺院です。境内に2つの塔頭を有する大寺で、越前国府跡ではないかとの説があり、発掘調査が進められています。本堂前には、紫式部が降京の際に白梅を植え、没後にその縁が母をしのんで紅梅を植えたといえられる「紫式部ゆかりの紅梅」があります。

### ほんこうじ 本興寺(紫式部ゆかりの紅梅)

越前市国府1-4-13  
☎0778-22-2107

### 紫式部ゆかりの

紅梅が残る古刹。

期間限定  
OPEN

2024.11.20まで

ここも青りたい!

紫式部ゆかりの地、越前で大河ドラマの世界観を体感。

大河ドラマ「光る君へ」の世界に没入できる衣装や小道具、パネルなどを展示。ドラマファンはもちろん、源氏物語や歴史好きの人も大満足の内容です。

### 光る君へ 越前 大河ドラマ館

越前市高瀬2-27-7-1 武生中央公園内催事場「しきぶきぶんミュージアム」内  
営業9:00~17:00(最終入場16:30)  
観覧券大人/一般600円、小人(小・中学生)/一般200円、未就学児無料  
☎0778-22-5377(光る君へ 越前 大河ドラマ館 運営本部)  
主催:紫式部プロジェクト推進協議会

### 越前での日々に想いを 馳せることができる空間。

紫式部と越前とのかかわりを紹介する資料館。館内で上映される絵巻物風のムービーは、式部の和歌とともに越前国を訪れ、その後『源氏物語』を執筆するまでのストーリーを描いています。物販スペースでは、紫式部や『源氏物語』をモチーフにしたグッズを販売しています。



紫式部の宮中でのお装束を越前和紙で再現

### 紫ゆかりの館

越前市東千福町21-12  
☎0778-43-8013  
営業9:00~17:00(物販は16:00まで)  
休月曜(祝日の場合は翌日)

源氏物語の姫君のうち、自分がどのタイプかを診断できる楽しみ



## いわさきちひろ



絵本ライブラリーがある別館、2階では、ちひろの母が教師として活躍し、ちひろが生まれた当時から絵巻で紹介

グッズコーナーではポストカードやキーチェーンなど、様々なグッズを取り揃えています



絵本画家いわさきちひろは、1918年12月15日の雪の朝に武生(現越前市)でうまれました。その生家である町家が、記念館として公開されています。



ちひろ作品を紹介する  
年4会期の展覧会を開催。

ちひろが生まれた当時の暮らしたの面影を垣間見る小さな記念館。ギャラリールームを備え、四季折々に心癒されるちひろ作品が楽しめます。

### 「ちひろの生まれた家」記念館

越前市天王町4-14  
☎0778-66-7112  
🕒10:00~16:00  
🔥火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始  
🎫一般/300円、高校生以下無料



ちひろの絵本が  
あつらいしんきょう



「ぼちのきたうみ」 岩崎ちひろ 文・絵 / 武市八十雄 案 至光社  
「ゆきのひのたんじょうび」 岩崎ちひろ 文・絵 / 武市八十雄 案 至光社  
「あかちゃんのくるび」 岩崎ちひろ 文・絵 / 武市八十雄 案 至光社



絵本・紙芝居を5000冊揃える、  
子どもたちのための空間。

1冊には約5000冊の絵本、紙芝居などを揃える「えほんのへや」と「あそびのへや」があり、2階には「もとのえをみるへや」があります



## かこさとし

生涯で600点以上の作品を生み出した絵本作家のかこさとし。生まれ育った越前市の豊かな自然と風土は、創作活動の原点となりました。

かこさとしの絵本や関連資料を集めた絵本館。1階のホールでは家族で寝転んで絵本を読むことができます。また、絵本キャラクターに变身して「だるまちゃん」や「からすのパンやさん」フィギュアと一緒に写真撮影ができます。2階では絵本の複製原画などが見られます。

### 越前市かこさとしふるさと絵本館「碓」

越前市高瀬1-14-7  
☎0778-21-2019  
🕒10:00~18:00  
🔥火曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始



エントランスではだるまちゃんやてんぐちゃんなど、絵本のキャラクターたちが、出迎えてくれます



「からすのパンやさん」  
かこさとし 偕成社



「だるまちゃんとてんぐちゃん」  
かこさとし  
福音館書店



### 武生中央公園だるまちゃん広場

かこさとし監修の武生中央公園内にある広場。数ある遊具のなかでも、雪のようなトランポリン遊具「だるまちゃんとかみなりちゃん」のふわふわ遊具が子どもたちに大人気です。

越前市高瀬2

いわさきちひろ・かこさとしが生まれたまち

がつつり？  
あつさり？

# 3 大ご当地グルメ



越前市の「当地グルメ」といえば、まず「越前おろしそば」。400年以上の歴史があり、市内にお蕎麦屋さんが40軒以上もあります。がつつり派には「ボルガライス」、TVや雑誌で紹介されることも多く人気上昇中。武生駅周辺でいただける「たけふ駅前中華そば」は昔ながらの「あつさり味」。越前市を訪れたなら、ぜひお試しいただきたい3大ご当地グルメです。

## 味わいにプラスワン

越前おろしそばに欠かすことのない辛味大根。ピリッと強い辛さが持ち味で、香り高いそばと相性が絶妙。そばの風味を引き立てます。

## 越前おろしそば

発祥の地で味わうテッパンご当地グルメ

かつての越前国である福井県嶺北地方で広く親しまれている越前おろしそば、その発祥地は越前市です。1601年に府中（現越前市）城主となった本多富正公が、そば師を伴って赴任したのを機に、そばに大根おろしを添える食べ方がはじまりました。また、昭和天皇が武生で召しあがられた2杯のおろしそばをお気に召され、後に「あの越前のそば…」と話題にされたことに由来して、越前そばの名が全国に知られるようになったという逸話があります。

## たけふ駅前中華そば

思わずココロがなごむ昔ながらのあつさり味

たけふ駅前中華そばの定義は、武生駅から自転車ですら11分以内の距離にあり（？）、「中華そば」または「中華」の名にこだわり、スープが透き通っていること。昔ながらの素朴な味わいは、一見シンプルながらこれが美味。地元民熱愛のグルメです。



## ボルガライス

お店による違いがさらなる謎を呼ぶ？

オムライスの上にデンとトンカツがのった驚きのボリューム。地元で30年以上前から親しまれているソウルフードです。でも、気になる名前の由来や発祥には諸説があり、お店によって作り方も違えば味も異なります。謎に挑むには、まず食べてみて！



## 越前市グルメMAP

観光案内所で配布中！

「3大ご当地グルメ」をはじめ、和食・居酒屋・洋食からカフェ・スイーツ・和菓子・パンまで、越前市のグルメ情報が満載。市内2ヶ所の観光案内所（裏表紙参照）で無料配布しています！







## 車でのアクセス

- 大 阪(名神高速・北陸道)  
..... 約3時間
- 名古屋(名神高速・北陸道)  
..... 約2時間
- 金 沢(北陸道)  
..... 約1時間



## 越前市MAP



## 鉄道でのアクセス

北陸新幹線越前たけふ駅までの最速の所要時間

- 東 京(新幹線)  
..... 約3時間6分
- 大 阪(特急・新幹線)  
..... 約1時間45分
- 名古屋(特急・新幹線)  
..... 約1時間31分
- 金 沢(新幹線)  
..... 約37分

※ダイヤ改正により変更となる場合があります



越前市観光のお問い合わせ

越前たけふ観光案内所(道の駅「越前たけふ」内)

〒915-0042 福井県越前市大屋町38-5-1 TEL.0778-42-5257

観光・匠の技案内所(JR武生駅前センチュリープラザ1F)

〒915-0071 福井県越前市府中1丁目2-3 TEL.0778-24-0655

〈発行〉一般社団法人 越前市観光協会 / 福井県越前市府中1丁目2-3 センチュリープラザ内 TEL.0778-23-8900 FAX.0778-23-8933

QRコードを読み込んで  
越前市観光の最新情報をチェック!  
echizen-tourism.jp



公式SNS  
アカウント



1日だけの観光先陣を見させてあげる

車内2ヶ所の  
観光案内所を  
活用



## レンタカー

### + 宿泊施設利用で キャッシュバック!

レンタカーを利用し、越前市内の宿泊施設で宿泊すると、レンタカー1台につき3,000円キャッシュバック!

※2025年3月31日まで、但し予算の上限に達し次第終了



購入日と翌日の  
2日間有効



## 500円

## 定額タクシー

指定した乗降可能場所を片道500円でタクシー移動ができる「越前市500円定額タクシー券」を販売。

※2025年3月31日まで、但し予算の上限に達し次第終了



4時間まで700円  
(以降30分毎に追加)



## シェアサイクルで 旅をさらに楽しく!

「北陸新幹線越前たけふ駅」と「ハビラインふくい武生駅」にあるサイクルポートに設置された、電動アシスト自転車もあるシェアリングサービスです。



予約不要  
未就学児無料



## 1回500円の シャトルバス

「北陸新幹線越前たけふ駅」から「ハビラインふくい武生駅」、さらに2024年12月30日までは「光る君へ 越前 大河ドラマ館」も経由。ICOCAなど交通系ICカードがご利用いただけます。



※各サービスの詳細はリンク先をご確認ください